



SDG s ・ G X時代対応と経営体質強化

中小企業での KES 活用事例

持続可能な社会形成のため、中小企業にも SDG s や GX（グリーントランスフォーメーション）が求められています。

GX では、脱炭素への移行と経済成長の同時実現を目指しています。

KES は、中小企業の身の丈に合う環境経営システムとして、全国で 5000 社以上が取り組み、持続可能な企業体質づくりに活用されています。

「グリーンオフィスかごしま」では、KES 活動資料添付で認定され、建設業では入札格付けで、あわせて 15 点の加点となります。

（講座の対象者）

- ① カーボンゼロ・GX・SDG s 対応のため、環境経営システム検討の事業所
- ② ISO14001 等登録事業所で、身の丈にあうシステム移行を検討の事業所
- ③ グリーンオフィスかごしまで、ステップアップを考えている事業所 等

1. 日時：令和 6 年 4 月 23 日（火） 10：00-11：30 時

2. 講座内容：

- ① ゼロカーボン・GX・SDG s の動向と中小企業の対応
- ② KES とは（しくみ・特徴・全国の最近の動向 等）
- ③ KES 登録事業所での環境・SDG s ・経営体質強化活動事例 など

3. 場所：かごしま環境未来館 2F 研修室 鹿児島市城西 2 丁目 1 番 5 号
TEL 099-806-6600

4. 講師：NPO 法人エコサポート TGAL 理事長 久留正成
30 年前から環境活動と ISO9001・ISO14001 を構築・運用。2002 年 U ターン。
中小企業診断士、商工会連合会エキスパート、環境経営審査員、エネルギー管理士

5. 受講料：無料

6. 申込方法：裏ページの FAX でお申込み下さい 7. 先着：10 名

8. 申込期限：令和 6 年 4 月 19 日（金）

9. 主催：九州・沖縄唯一の KES 協働機関：NPO 法人エコサポート TGAL（ティーガル）
TEL：099-223-6425 HP：<http://www.tgal.org/>

1. KESとは?

- ① KESは、2001年に創設された中小企業版の環境経営システムです。
- ② 中小企業にとってISO14001では難しく、費用も時間も大変という認識の元、ISO14001規格をシンプルにして、企業での改善活動等経験豊富なISO14001審査員が低費用で審査・助言するコンパクトなしくみです。
 - ・規格は2種類。KESステップ1は、グリーンオフィスかごしまのお兄ちゃんレベル、KESステップ2はISO14001より1-2割シンプルです。
- ③ 全国20KES協働機関で普及推進し、現在5,350事業所が登録しています。

2. KESの特徴?

- ① 中小企業の身の丈に合うシステムであるので、人手・費用が軽く済む。
- ② 審査員研修に熱心で、全国（京都主催）と鹿児島で隔月実施。
- ③ 紙・ゴミ・電気だけではない品質・安全・生産性向上、職場環境整備、人材育成等、本業の体質強化や業績向上目標を設定しやすい。
- ④ 審査では、中小企業の経営体質強化に役立つ助言を重視。
- ⑤ 九州・沖縄地区では、毎月数ページの環境教育用TGALメルマガを送付。
- ⑥ 「グリーンオフィスかごしま」には、KES活動資料を添付で認定。

3. 評価・優遇?

- ① 日立・九州電力・NTT・京セラ・キャノン・オムロン・ワコール等大手企業のグリーン調達基準で承認。GX・カーボンゼロに向け要請強まる傾向。
- ② 鹿児島県では、建設工事入札等競争入札格付で5点、鹿児島市では、「グリーンオフィスかごしま」に申請・認定で、あわせて15点が加点。
- ③ 鹿児島県清掃業等の鹿児島県官舎等業務委託に係る資格審査では3点加点。
- ④ 鹿児島県省エネ補助金での優遇：MAX300万円 等

FAX 099-805-1681 NPO 法人エコサポート TGAL (担当) 小倉へ

『中小企業でのKES活動事例』講座 参加申込書

事業者名	
住所	
電話・FAX	
参加者：役職・氏名	